

室戸ジオパーク実行計画（2010年度～2012年度）

項目	内訳	内容	2010年度	2011年度	2012年度	実施主体
守る 地域遺産の保護	規制法の周知	・自然公園法や文化財保護法の規制内容、許可基準、許可手続きの流れについて、ホームページ、看板などで一般に周知していきます。	・規制法の整理	・各種媒体に掲示	・一般への周知	室戸市、高知県、室戸ジオパーク推進協議会
	清掃活動	・毎年実施している一斉清掃（6月第一日曜日に実施）、各種団体が主催する清掃活動、地区単位の清掃活動を充実させていきます。				室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
	監視体制	・地域遺産の監視について、行政、漁業協同組合、警察署など関係機関の協力体制を築いていきます。 ・自然公園法の監視員による監視体制を強化します。 ・破損行為を発見した住民は行政に通報することを周知していきます。	・関係機関の協力体制強化	・関係機関の協力体制強化	・住民からの通報体制確立	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
学ぶ 教育研究	学校教育	・ジオパークに関する出前授業（県内外から講師を派遣）の仕組みを導入します。 ・ジオパークに関する授業を充実させるための協力体制を築きます。 ・第11回地震火山子どもサマースクールを誘致し、参加生徒（室戸子どもジオパークアドバイザーを委嘱）の意見や行動力をジオパーク活動に取り入れていきます。	・小中高ごとの指導案作成 ・地学教育研究会（教員等で構成）設立 ・第11回地震火山子どもサマースクールを誘致 ・室戸子どもジオパークアドバイザーの活動を充実	・小中高ごとの指導案作成 ・室戸高校でジオパーク学開講 ・室戸子どもジオパークアドバイザーの活動を充実	・小中高ごとの指導内容確立 ・室戸子どもジオパークアドバイザーの活動を充実	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会、第11回地震火山子どもサマースクール実行委員会
	巡検誘致	・県内外の大学とのネットワークを深めて、巡検誘致に取り組みます。 ・試料採取と引き換えに、論文の提供や、講演又は出前授業を室戸で行うなど、地元還元する仕組みを作ります。	・巡検誘致活動 ・試料採取許可基準作成	・巡検誘致活動 ・試料採取許可基準を各種媒体に掲示	・巡検常連大学を獲得	室戸ジオパーク推進協議会
	研究活動	・海と陸のつながりをアピールして、多くの研究者が室戸に興味を持つよう売り込んでいきます。				室戸ジオパーク推進協議会

項目	内訳	内容	2010年度	2011年度	2012年度	実施主体
ジオツーリズム	もてなす	・各サイトにストーリー性を持たせたものをホームページ、パンフレット、案内看板などに表示していきます。 ・遊歩道、駐車場、連絡道路、観光名所の道路標識を充実させていきます。 ・インフォメーションセンターを開設し、観光客からの問い合わせ対応や情報発信を強化していきます。	・案内看板及び説明板設置 ・遊歩道及び駐車場整備(新村) ・インフォメーションセンター開設(室戸岬)	・案内看板及び説明板設置 ・遊歩道及び駐車場整備(日沖) ・連絡道路整備(加奈木のつえ) ・道路標識設置 ・インフォメーションセンターを各サイトに拡充(既存施設を活用)	・案内看板及び説明板設置 ・道路標識設置 ・インフォメーションセンターを各サイトに拡充(既存施設を活用)	室戸市、高知県、国土交通省、室戸ジオパーク推進協議会
	ガイド養成	・ガイドの養成を充実させていきます。 ・ガイドのプロフェッショナル化を目指し、相応のガイド料金を徴収していく仕組みを作ります。	・講習会の充実(初級者及び経験者)	・講習会の充実(外国語ガイド、タクシーガイドを検討) ・ガイド対応可能サイトの拡充	・講習会の充実(子どもガイド、手話ガイドを検討) ・ガイドの組織力と資格制度を強化	室戸市観光協会、室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
	体験型観光	・体験型観光のメニューを増やしていきます。(漁師体験、星空観察、南海地震体験談などを検討)	・体験メニューの開発	・体験メニューの開発	・各種媒体による情報発信	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会、室戸市観光協会
	旅行会社との連携	・大手旅行会社と連携して、県内外に室戸の着地型旅行商品を売り込んでいきます。	・旅行会社と協議 ・ツアー誘致	・旅行会社と協議 ・ツアー誘致	・定番ツアーの実現	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会、室戸市観光協会
	広域観光	・AMA(阿南・室戸・安芸)広域観光プロジェクトや、県東部市町村との連携など、広域的な観光振興を進めます。 ・県西部で日本ジオパーク認定を目指す地域との連携を強化していきます。 ・四国八十八ヶ所巡りをする観光客(お遍路さん)へのおもてなしを充実させていきます。 ・中国、韓国、台湾、香港などの東アジアからの観光客誘致(インバウンド)に取り組みます。	・広域連携の強化(他地域を売り込めば地元の観光振興にもつながるという意識づくり) ・仁淀川四国カルストジオパークのサポート	・広域連携の強化(他地域を売り込めば地元の観光振興にもつながるという意識づくり) ・仁淀川四国カルストジオパークのサポート ・四国インバウンドフェア(四国ツーリズム創造機構等主催)で東アジア旅行業者にPR	・広域連携の強化(他地域を売り込めば地元の観光振興にもつながるという意識づくり) ・日本ジオパークを目指す地域のサポート ・四国インバウンドフェア(四国ツーリズム創造機構等主催)で東アジア旅行業者にPR	関係市町村、高知県、室戸ジオパーク推進協議会
産業振興	稼ぐ	・GGN(世界ジオパークネットワーク)加盟後、室戸産の深層水、農水産物、土佐備長炭などのパッケージや広報媒体に、世界に認められた地域の産物であることを表示する仕組みを作って、室戸産商品の付加価値を高めます。 ・市内全域のブロードバンド化を活かして、室戸産商品のネット販売を充実させていきます。	・ロゴマーク商標登録 ・ネット販売の充実	・登録企業の募集 ・ネット販売の充実	・商品のパッケージや広報媒体の充実 ・ネット販売の充実	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
	新商品開発	・ジオ関連商品の開発を支援していきます。				室戸市、室戸ジオパーク推進協議会

項目	内訳	内容	2010年度	2011年度	2012年度	実施主体
稼ぐ 産業振興	マーケティング戦略	・宿泊施設・レジャー施設・土産品売場の利用客や、観光客の現状と動向を分析して、室戸の売込戦略を確立します。	・市場調査	・市場調査	・戦略の確立と普及啓発	室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
伝える 普及啓発・ 情報発信	普及啓発	・地元説明会、自然を守ることを目的とした標語コンクールの開催や、各サイトの解説本の作成などに取り組み、住民への普及啓発を進めます。 ・自主防災組織のネットワークを深める取り組みを進めます。				室戸市、室戸ジオパーク推進協議会
	県内外へのPR	・ホームページとDVDの活用や、室戸ジオパーク親善大使の協力などによって、県内外へのPRを強化していきます。 ・アンテナショップでのPRを強化します。 ・大手出版社が室戸ジオパークを取り上げるよう売り込んでいきます。				室戸ジオパーク推進協議会
	イベント、シンポジウム	・高知コアセンター一般公開、科学コミュニケーションシンポジウムへの参画や、JAMSTEC研究船の一般公開誘致など、研究機関と連携したイベントに取り組みます。 ・俳句大会、写真コンテスト、地質の日PR行事、新規イベント（モデル撮影会、写生大会などを検討）を開催します。 ・国内外から講師を招いたシンポジウムを開催します。	・高知コアセンター一般公開、科学コミュニケーションシンポジウムへの参画 ・各種イベント、シンポジウムの開催	・JAMSTECの研究船一般公開及び「海洋と地球の学校」を誘致 ・高知コアセンター一般公開、科学コミュニケーションシンポジウムへの参画 ・各種イベント、シンポジウムの開催	・高知コアセンター一般公開、科学コミュニケーションシンポジウムへの参画 ・各種イベント、シンポジウムの開催	室戸市、高知県、室戸ジオパーク推進協議会、高知コアセンター、高知大学、JAMSTEC（海洋研究開発機構）
進める 推進体制の 強化	運営母体	・構成メンバーの役割分担を明確に定め、それぞれが力を発揮し合いながら、ジオパーク活動に貢献していきます。 ・広告協賛金などを募って、協力企業の社会貢献をアピールしていきます。			・法人化の検討 ・グッズ販売の検討 ・協賛企業の社会貢献をPR	室戸ジオパーク推進協議会
	地域住民の参画	・住民の意見や行動力をジオパーク活動に取り入れていきます。				室戸ジオパーク推進協議会
広げる 国際貢献	GGN及びAPGN活動に参画	・GGN及びAPGNの国際会議（双方とも2年ごとに開催）に参画して、国内外にアピールしていきます。 ・GGN加盟地域との姉妹提携を結んで、国境を越えた交流人口の拡大や情報発信に取り組みます。	・GGN国際会議への参画（マレーシアで開催）	・APGN国際会議への参画（ベトナムで開催）	・GGN国際会議への参画（島原で開催） ・GGN加盟地域との姉妹提携	室戸ジオパーク推進協議会